

令和7年度 教 育 計 画 松山市立道後中学校						学校番号 5	
校長名	客野 英司	学級数	16 (内特別支援学級2)	生徒数	499	教職員数	計32

学校の教育目標

「英知・向上を目指す生徒の育成」



目指す学校像

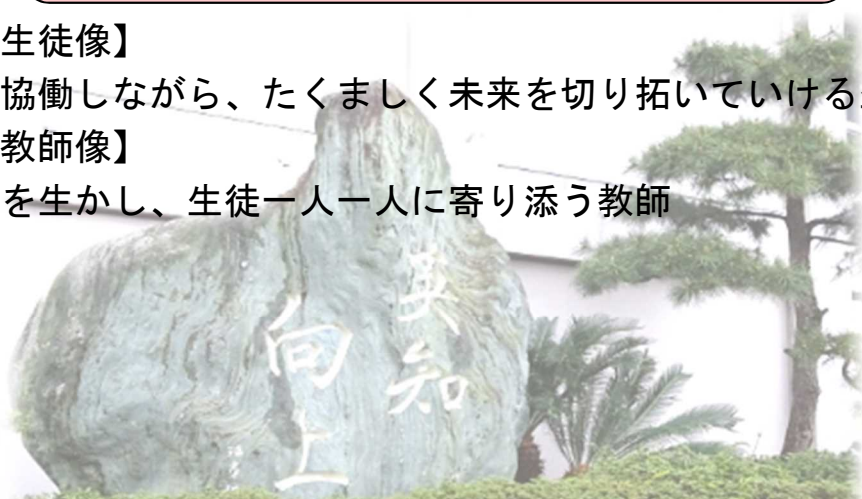
笑顔と感動のある学校

【目指す生徒像】

他者と協働しながら、たくましく未来を切り拓いていける生徒

【目指す教師像】

専門性を生かし、生徒一人一人に寄り添う教師



未来を切り拓いていくための大切な知恵・考える力（**英知**）を磨く
夢や希望に向かって一步一步前進（**向上**）する

道後小学校・湯築小学校

学校づくり推進協議会



道後中学校

息の合った教育活動

家 庭

連携・協働

地 域

経営方針	生徒一人一人に寄り添う指導の充実と「働きがい」を実感できる組織づくり
重点目標	1 確かな学力 ○ 分かる・できる授業の実践 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現 ○ 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進 ○ 自己実現を支援する進路指導の充実 2 豊かな心 ○ 人権意識と道德性の高揚 ○ 自治と仲間づくりを意識した生徒会活動の推進 ○ 地域・関係機関との連携・協働 3 健やかな体 ○ 望ましい生活習慣の確立と自己管理能力の向上 ○ 学校及び家庭での生活リズムの確立 ○ 心と体を鍛える部活動の充実
管理運営	1 人的管理 ○ 教育者としての使命の自覚と信用失墜行為の根絶 ○ 危機管理体制と即動態勢に関する教職員の共通理解 ○ 明るく風通しのよい職場づくりと働き方改革の推進 2 物的管理 ○ 教育の場としてふさわしい環境の創造 ○ 施設・設備・備品等の適切な管理と有効活用 ○ 安全点検の徹底と安全管理の日常化 3 事務管理 ○ 事務処理の適正な遂行と効率化 ○ 情報化の推進と個人情報の厳正な管理 ○ 会計処理規則に基づいた経理事務の厳正な執行及び管理
本校教育の特色	昭和32年度に創設され、本年度で69年目を迎える。卒業生や保護者、歴代校長や教職員、地域関係者の思いや取組を再確認し、校訓「英知・向上」の下、母校を誇れるように生徒の諸活動を充実させる。また、予測困難な社会にたくましく未来を切り拓いていくために、考え、行動する力の育成に努める。 保護者や地域住民に信頼され愛される学校づくりに努めるとともに、学校づくり推進協議会による地域とともにある学校づくりを進め、地域全体で生徒たちの学びや成長を支える教育活動を充実させる。